


「霊長類学・ワイルドライフサイエンス・リーディング大学院」による派遣研究者報告書

(当経費の支援を受けての出張後、必ずご提出ください)

令和1年 9月 24日	
所属部局・職	野生動物研究センター M1
氏名	大西 絵奈

1. 派遣国・場所 (〇〇国、〇〇地域)
新潟県妙高市
2. 研究課題名 (〇〇の調査、および〇〇での実験)
笹ヶ峰実習
3. 派遣期間 (本邦出発から帰国まで)
令和1年 6月 28日 ~ 令和1年 7月 1日
4. 主な受入機関及び受入研究者 (〇〇大学〇〇研究所、〇〇博士/〇〇動物園、キュレーター、〇)
京都大学笹ヶ峰ヒュッテ
5. 所期の目的の遂行状況及び成果 (研究内容、調査等実施の状況とその成果：長さ自由)
写真(必ず1枚以上挿入すること。広報資料のため公開可のもの)の説明は、個々の写真の直下に入れること。 別途、英語の報告書を作成すること。これは簡約版で短くてけっこうです。
今回の実習では火打山に登り、また多様な植物や動物の観察を行った。ロープワークなどの基礎的なアウトドアスキルも学ぶことができた。今回の実習で初めて会うメンバーも多かったが、お互いに協力して行動し、異文化交流もできて非常に楽しい体験であった。野生動物という点では、今まで見てきた動物、とくにサルでは人馴れしている集団ばかりであり、完全に野生の人馴れしていないニホンザルを意識して観ることは興味深かった。
登山はあいにくの雨であったが素晴らしい経験となった。道中は無言の時間が多かったが、竹の花や虫など、珍しいものや面白いものがあると常に情報共有した。天候は山頂付近でよくなり、きれいな山頂を見ることができた。
最終日には地獄谷へ行き、ニホンザルの観察を行った。他の半野生集団に比べて空間が広く、地理的に多様であった印象である。また機会があればぜひ冬に行ってみたい。

“スネークマン ション”

「霊長類学・ワイルドライフサイエンス・リーディング大学院」による派遣研究者報告書
(当経費の支援を受けての出張後、必ずご提出ください)



ニホントカゲ



火打山



夜の笹ヶ峰ヒュッテ

「霊長類学・ワイルドライフサイエンス・リーディング大学院」による派遣研究者報告書

(当経費の支援を受けての出張後、必ずご提出ください)



地獄谷にて

6. その他（特記事項など）

今回の実習でお世話になりました、杉山先生、福島さん、鈴木さんをはじめとするすべての方々に感謝申し上げます。